



LYNA

自動配車クラウド

セキュリティホワイトペーパー

3.0 版

株式会社ライナロジクス

1 利用者との責任分界点

株式会社ライナロジクスの責任

株式会社ライナロジクスは、以下のセキュリティ対策を実施します。

- LYNA 自動配車クラウドアプリケーションのセキュリティ対策
- LYNA 自動配車クラウドアプリケーションに保管されたお客様データの保護
- LYNA 自動配車クラウドアプリケーションの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- LYNA 自動配車クラウドアカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）
- LYNA 自動配車クラウドに登録したデータの管理（データのバックアップ）

2 データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、AWS の東京リージョンに保管されます。

3 データの削除

- LYNA 自動配車クラウド利用に関する契約が終了した場合、契約終了から 90 日以内に、ログ以外のお客様からお預かりしたデータは完全に消去されます。

4 ラベル付け機能

ユーザーのグルーピング

- お客様は、ユーザーをお客様自ら追加したグループにグルーピングすることが可能です。

【操作手順】

6.3 ユーザーグループ (ユーザーガイド)

6.4 ユーザー (ユーザーガイド)

※ユーザーにユーザーグループを割り当ててください

計画のグルーピング

- お客様は計画を、お客様自ら追加した計画カテゴリーにグルーピングすることが可能です。

【操作手順】

6.2 計画カテゴリー (ユーザーガイド)

6.3 ユーザーグループ (ユーザーガイド)

※ユーザーグループに権限(計画カテゴリー)を割り当ててください

5 利用者登録・変更・削除

- お客様は、契約の範囲内において、いつでも自由にユーザーの登録・変更・削除を行うことが可能です。

【操作手順】

6.4 ユーザー (ユーザーガイド)

6 アクセス権の管理

- お客様は、登録したユーザーの権限を、自由に切り替えることが出来ます。
管理者権限を付与することで、各種機能の管理画面にアクセスすることが可能です。

【操作手順】

6.4.2. ユーザー変更 (ユーザーガイド)

7 パスワードの配布方法

- 作成したアカウント情報はシステム側から自動配信はされません。
お客様は、作成したユーザーへアカウント情報をお知らせください。

【操作手順】

6.4.1. ユーザー登録 ([ユーザーガイド](#))

- お客様は、自らパスワードの変更を行うことが可能です。

【操作手順】

14.2.1. ユーザーパスワードを変更するには ([ユーザーガイド](#))

4.1. アカウントの変更 ([ユーザーガイド](#))

- お客様が配車担当またはドライバーの権限であった場合、パスワードを忘却した際は、自組織の管理者権限を持つユーザーにパスワード再設定を依頼してください。
管理者権限を持つユーザーは、他のユーザーのパスワード変更を行うことが可能です。

【操作手順】

14.2.1. ユーザーパスワードを変更するには ([ユーザーガイド](#))

6.4.2. ユーザー変更 ([ユーザーガイド](#))

- お客様が管理者権限であった場合、パスワードを忘却した際は、以下のように対応してください。
 - 2人以上、管理者権限を持つユーザーがいる場合
自分以外の自組織の管理者権限を持つユーザーにパスワード再設定を依頼してください。
管理者権限を持つユーザーは、他のユーザーのパスワード変更を行うことが可能です。

【操作手順】

14.2.1. ユーザーパスワードを変更するには ([ユーザーガイド](#))

6.4.2. ユーザー変更 ([ユーザーガイド](#))

- 本人のみ管理者権限を持つ場合(他に管理者権限を持つユーザーがない場合)
本セキュリティホワイトペーパー末尾の「LYNA 自動配車クラウドサポート担当」窓口にお問い合わせください。当社でパスワードを再発行した後、ご連絡いたします。

8 暗号化の状況

全般

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、暗号化されずに、適切なアクセス権のもとで保管されます。但し、パスワードは、不可逆暗号化(ハッシュ化)された状態で、データベースに保管されます。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、SSL 通信(SHA256)によって暗号化されます。

9 変更管理

- サービスのバージョンアップが実施された場合、LYNA 自動配車クラウドサポート担当から、サービス登録時に株式会社ライナロジクスにご提供いただいたメールアドレスに対し、メールにてご連絡いたします。
- お客様は、サービスのバージョンアップ等の連絡先の変更を希望する場合、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「LYNA 自動配車クラウドサポート担当」窓口までご連絡をお願いします。

10 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。
 - ユーザーガイド <https://lynacloud.com/userguide/index.html>

11 バックアップの状況

全般

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、7世代分保管されます。
- 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関するご要望は、承っておりません。

マスタの出力・取り込み機能

- お客様は登録されているマスタ情報をエクセルファイルへ出力することが可能です。
- お客様はエクセルファイルに記載されたマスタ情報を取り込み、システムへ登録することが可能です。

【操作手順】

7.3.1.1. データ出力 ([ユーザーガイド](#))

7.3.1.2. データ取り込み([ユーザーガイド](#))

12 ログに関する情報

全般

- お客様が管理者権限であった場合、ログ情報として全ユーザーの LYNA 自動配車クラウドサービスの操作ログの情報を少なくとも 90 日分、参照することが可能です。
- お客様は、自身の最終ログイン日時を確認することが可能です。

【操作手順書】

6.8. 利用状況レポート (ユーザーガイド)

11. お客様のセキュリティ保全のために(ユーザーガイド)

クロック

- LYNA 自動配車クラウドサービス内で提供されるログは、タイムゾーン JST(UTC+9)で提供されま
- ログの時間は、AWS が提供する NTP サービスと同期しています。

13 脆弱性管理に関する情報

- LYNA 自動配車クラウド開発チームは、システムで利用している OS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。

14 開発におけるセキュリティ情報

- LYNA 自動配車クラウドの開発には、主に JAVA が用いられています。開発は、脆弱性対応を作りこまないよう、IPA(情報処理推進機構)が提供するガイドライン等、一般的なセキュリティ対策基準に従って実施されます。

15 データセンターに関するセキュリティ情報

- LYNA 自動配車クラウドは AWS を利用しています。AWS のデータセンターに関するセキュリティは以下をご確認ください。

AWS のコントロール : <https://aws.amazon.com/jp/compliance/data-center/controls/>

16 インシデント発生時の対応

- お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合は、インシデント発生してから 72 時間以内を目標に、LYNA 自動配車クラウド利用契約時にご提供頂いたメールアドレスもしくは電話に連絡します。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「LYNA 自動配車クラウドサポート担当」窓口より受け付けています。

17 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様からお預したデータを適切に保護することは、株式会社ライナロジクスの責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、LYNA 自動配車クラウド開発チームの一部の人間しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社ライナロジクスは、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

18 適用法令

- お客様と株式会社ライナロジクスとの間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

19 認証

- 株式会社ライナロジクスは、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS 認証¹および ISMS クラウドセキュリティ認証²を取得しています。

¹ <https://lynalogics.com/20181009.htm/>
https://isms.jp/ist/ind/CR_IS_x0020_697783.html

² <https://lynalogics.com/20190322.htm/>
https://isms.jp/isms-cls/ist/ind/CR_CLOUD_x0020_705137.html

20 外部クラウドサービスの利用

- LYNA 自動配車クラウドでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

クラウドサービス	機能	運営会社	預けている情報
AWS	インフラ構築,運用	Amazon	個人名,メールアドレス,PDF ファイル等
MapFanAPI	地図情報	インクリメント・ピー株式会社	-

この資料に関するお問い合わせ

株式会社ライナロジクス

ライナロジクスサポートセンターお問い合わせフォーム : <https://lynalogics.com/contact/>

TEL : 047-702-5655

Email : lynacloud@lynalogics.com

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2018/12/5	初版発行
1.1	2019/01/11	<p>「4 ラベル付け機能」へ計画のグルーピング機能に関して追記</p> <p>「7 パスワードの配布方法」の内容を明記</p> <p>「11 バックアップの状況」へマスタの出力・取り込み機能に関して追記</p> <p>「12 ログのクロックに関する情報」を「12 ログに関する情報」と改め、内容を更新</p> <p>「14 開発におけるセキュリティ情報」の言語に関する記述を修正</p> <p>お問い合わせ先メールアドレスを改定</p>
1.2	2020/06/15	<p>「3 データの削除」の削除対象からログデータを除外</p> <p>「4 ラベル付け機能」「5 利用者登録・変更・削除」「6 アクセス権の管理」「7 パスワードの配布方法」「11 バックアップの状況」「12 ログに関する情報」の内容をユーザーガイドの記載に合わせて修正</p> <p>「7 パスワードの配布方法」にてパスワード忘却した際の説明を追加</p> <p>「9 変更管理」に連絡先変更を希望する場合の説明を追加</p> <p>「18 認証」に ISMS クラウドセキュリティ認証取得を追加</p>
2.0	2021/01/12	<p>製品ロゴに修正</p> <p>製品名を「LYNA CLOUD」から「LYNA 自動配車クラウド」に修正</p> <p>お問い合わせフォームを修正</p>
2.1	2021/05/28	ユーザーガイド参照先を更新
3.0	2022/8/31	<p>「1 利用者との責任分界点」でお客様の責任に、システムに登録したデータの管理を明記</p> <p>「12 ログに関する情報」の説明およびリンク先を修正</p> <p>「15 データセンターに関するセキュリティ情報」を追加</p>